



みんなで創るコミュニティ・スクール

宇美町教育委員会の取り組み



暮らしやすい安心できるまちの実現

住民の 住民と

相互理解
信頼関係

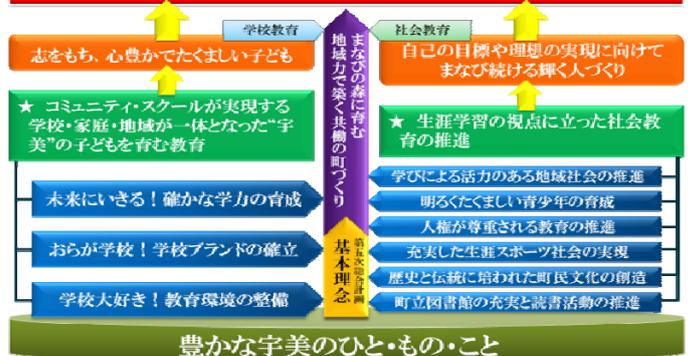
協力、
連携

共に
推進

教育行政の分野においては、「まちづくりの主役」となっていく次代を担う子ども達の豊かな創造性と人間性を育む学校教育の充実を図るとともに、生涯を通じて、いつでも自由に学ぶことができる社会教育の充実を目指す。

平成23年度宇美町教育グランドデザイン

“宇美”に誇りを持ち、健やかに生きる人づくり



コミュニティ・スクールを核とした教育施策を進めていく

宇美町が目指す「みんなが主役のまちづくり」

～まなびの森に育む地域力で築く共働のまちづくり～

ポイントは、「コミュニティ・スクール」を知ってもらうこと



全小中学校の校長が学校運営協議会委員に学校経営方針を説明する。

全町レベルでの研修、啓発の場



行事の中で、学校運営協議会の取り組みについて紹介する場を設定する。



学校運営協議会の取り組みについて担当者が研修を深める場を設定する。

各学校レベルでの研修、啓発の場



各学校単位で、具体的などのような活動ができるかを検討する場を設定する。

学校運営協議会委員、学校職員、保護者、地域の方にコミュニティ・スクールについて理解啓発を図り、研修を深めて、当事者意識を高める



学習支援



あいさつ運動



公民館学習



見回り隊活動



学校地域
合同運動会

成果と課題

◇自分の学校の取り組みだけでなく、他校の取り組みに学び合う研修を位置づけたり、町民が集う場でコミュニティ・スクールの活動について啓発する場を設定することで、徐々にではあるが、学校、家庭、地域への周知を進めることができた。

◆今後、「地域」の中のだれに(どの組織に)コミュニティ・スクールについての理解啓発を図っていくのかを具体化する。